



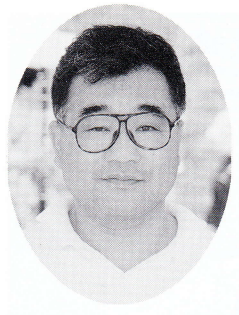
題字 林 邑一

第16号
平成5年11月15日
阿品台地区
コミュニティをすすめる会
阿品台公民館
(TEL39-4338)

阿品台地区人口世帯数	平成5年11月1日現在
人口	男 [5,616人]
	女 [6,086人]
世帯数	3,477世帯



地域の仲間づくりを考える



青少年部部長
阿品台中学PTA会長

浜崎 武彦

我が国は、産業経済の発展に伴い、確かに潤いのある豊かな生活になった。これは、大へん好ましいことであるが、手放しで喜んでばかりいられない。それは、豊かな国とはなったがその反面、物を大切にしない使い捨て文化となったことでもある。また、著しい社会の変化とともに、家族構成にも変化が現われ、核家族化となったり、人々の価値観が多様化することによって、人間関係が気薄化し、利己的な考え方が多くなったと言われている。

これは、人間として大切な心が、貧困になったということである。このことは、子供たちの生活にも

大きな影響を与えている。例えば、いじめ等に見られる様々な問題行動も発生している。また、過熱化した受験競争の影響を受けて、子供たちは学習塾通いに追われて、自分の時間さえもてない状況である。

このため、生活体験や自然体験が不足しており、心身共に健全な成長発達がされていないと言われている。更に、今日まで私どもがあまりにも学校に依存していたと思えるような面がある。この点を深く反省して、学校本来の教育機能を十分に果たせるようにしなければならぬと考えています。そして、学校週五日制への移行

に伴い、家庭地域の教育機能や教育環境整備等にも努めなければならない。このように考えてみると、これからの家庭、地域の活動には課題が山積していると言える。また、今日、今まで以上にPTAの役割が重要視されているのではないかと考えられます。しかし昨今、生徒数の減少等に伴いPTAの役員並びに委員を依頼するのに大へん苦慮している状況でございます。そこで、私達は、今こそ力を結集して魅力のあるPTA活動を理解していただくための努力をしなければならぬと考えています。その活動の中心課題は、常に子供を中心に据えて、学校と綿密な連携を図りながら、種々活動を積極的に展開し、次代を担う人間を育てることでございます。

子供たちの健全育成には、PTAだけでは限りがあるので、地域の方々との協力をいただき、地域ぐるみで取り組まねばなりません。地域の方々が、子供たちに対して強い関心を示し、気軽に声をかけできる街づくりを考えねばならないと思います。

幸い、阿品台地区にはコミュニティを進める会があり、その活動

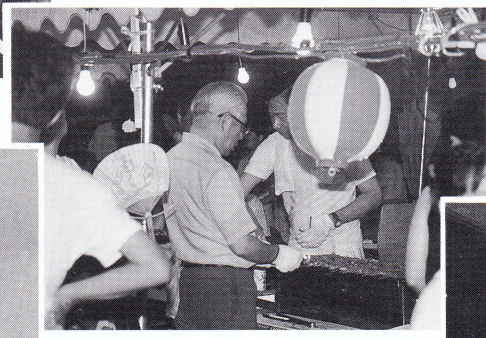
をもっともつと大きく抜け、PTAと一緒にこの問題に取り組んで行けば、今日的課題も理解されると考えられます。地域の環境づくりには住民同志の仲間づくりが不可欠であり、いろいろな町内行事に積極的に参加することが、地域の教育力向上につながると思っています。これがためにも、皆様の御協力をお願いする次第でございます。

盆踊り大会

8月7日



「ゆかた」は県民踊のみなさん

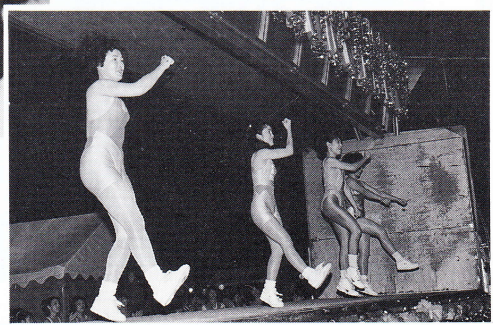


夜店の焼鳥屋さん、売切れ間近か…(2丁目)



コンテストの優勝4丁目・準優勝3丁目

特設ステージは、エアロビクス



敬老の日

阿品台敬老会

（福祉部）

（九月十五日阿品台公民館）

本年度の敬老対象者数 二二五名

出席者数 一〇六名

記念品は、初めて夫婦揃って敬老の対象となった夫婦に「夫婦茶碗」（五組）、米寿を迎えた方に「杖又は茶碗」（七名）、卒寿を迎えた方に「毛布」（七名）がそれぞれ贈られた。



詩舞「富士山」を舞う

林 邑一さん

—インタビュー・ルーム—

お逢いしました この方に



永登巖士さん（96才）

聞き手

東 早知子（広報部）

時あたかも敬老の日、素敵な九十六才の男性、年齢を前もって聞いていただけに、永登巖士さん（阿品台北）にお逢いしたときには、正直言って「この方、本当に九十六才...？」まさに“ウン！”、“ホント”って感じで、とても、

百才に手の届きそうな方には見えない。しかし、明治三十年五月二十五日生れは真正正銘の九十六才である。
二十五才で建設会社を設立し、以来七十有余年、今日に至るも現役で活躍しておられるという。恐れ入りました。こんな素敵な方がわが町阿品台にいらっしゃったのだ。

背筋はピンと真っ直ぐ、歯はゼーンブ自分のもの、まだまだ、その位のことでは驚いちゃいけない。本を読むにも、新聞を見るにも、去年あたりから、やつと眼鏡をかけはじめたというから、「マァー」、「エーッ！」、「ホント」？と驚くばかりである。どうして、そんなにいつまでも若くしておられるのか、素朴な質問を投げかけてみた。

「苦労したからでしょうか、十八才のとき、台湾総督府の建物を建築するために、要請をうけて渡台して三十五年間あちらにおりました。」と言う。

淡々と話は続くが、終始、背筋はピンと伸びたまま、台湾三十五年間の物語（数々の武勇伝があるらしい。）も、尋ねれば、一時間や二時間では終りそうもない。ここらあたりの話は、又あらためて伺うことにして、さて、苦労しただけで、こうも矍鑠と生きられるものだろうか、又質問を繰り返してみる。

「ゴルフかなにか、スポーツで身体を鍛えていらっしゃるのでは。？」

「いや、いや、実は早朝から近

所の掃除をして廻つとります。」と...

控えめに話す言葉の裏には、規則正しい生活、意志の強さ、柔らかな顔にやさしいまなざし、内に秘めた情熱等々、生きる姿勢とそのお人柄がしのばれる。

日本中殆どのところを旅行したという。いろんなことに興味もち、見る、聞く、話す、頭を使い、体を動かす。素敵な九十六才は永登巖士さん。ありがとうございました。いつまでもお元気です!! 私達も、頑張らなくっちゃあー!!



石見神楽

(十月九日東小学校体育館)

文化部の行事として、今年も高根県大和村の神楽同好会を招いて石見神楽を上演した。会場には約三百席を用意されたが、ほぼ満席という盛況ぶり、上演されたのは、

①「悪狐伝」

武士の矢並みつくろう小手の刃にあられたばしる 那須の篠原

②「大化の改新」

心だに 誠の道に叶いなば 祈らじとて 神は護らん



大化の改新の一場面

③「紅葉狩」

紅葉散る 里は静かに黄昏て 聞こゆるものは 山寺の鐘

以上の三曲で、絢爛豪華な衣装に目にも鮮やかな早変わりなどで観客を陶醉させた。中でも「悪狐伝」では、悪狐が客席に飛込んで大暴れ、逃げ惑う子供達の悲鳴で、一時は客席も騒然となる一場面もあり、約三時間に及ぶ熱演に終始盛大な拍手がおこられた。

多くの人は、「来年も是非…」と言いつつ会場を後にした。



客席に飛んできた悪狐

秋 ま つ り

10月10日

氏神社「大歳神社」とは、御存知だろうか。地御前地区の氏神様は、「大歳神社」と言い、奉斎されている神様は「大歳魂大神」、「大歳魂」とは、日本国全体の霊神の意で、国土経営の功徳を称えた名前だそうです。

古くは、地御前村字田屋、平原「大歳」という所に鎮座していましたのが、寛政元年九月(約百九十年前)現在の所の御山へ遷し、鎮座奉斎されたのが始まりとのこと。

「神は古里の心、神の恵みをいただいて、人生儀礼を尊び、社会生活の心を豊にしましょう」とは、大歳神社宮司飯田亀丸氏の言葉。



ケンカじゃあないよ、チビツ子相撲(二丁目) 決り手は「引き落し」か…?



大太鼓を先頭に 四丁目のみなさん



不用品を持ち寄ってのバザーも盛況 (二丁目)



商店街をねり歩く 子供みこし (三丁目)



町内会行事の紹介

大盛会だった!!

【焼肉大会】と【ボーリング大会】

—タウンハウスD団地—

◇五月二十三日(日)曇り空ではあったが好天に恵まれ、午前十一時から約四時間一〇四名の参加者を得て、平素のうつぶんも時間の経過も、しばし、忘却の彼方へ追いやり、食べ、かつ、飲み、そして語り合い、お互いに親睦と融和を図り、楽しい一日であった。

が、人間なんと言っても健康が第一である。このようなスポーツによる錬成がより大切であることを痛感した。

子供達が、今日のこの体験を有意義に活かすことを願いつつ、又の機会を約束して楽しい一日を終わった。

◇八月二十七日(金)子供達の心身共に健やかな成長を願って、毎年の行事の中から、今年は「ボーリング大会」と決り、夏休みの宿題も一段落した八月の終りに、父兄五名に引率された子供達二十三名は、ミスズガーデンボーリング場でゲーム開始、参加した子供達は初めてのことで戸惑い気味、四苦八苦の様子であったが、慣れるに従って段々うまくなり、終り頃にはストライクを出す子供も見うけられた。

この子供達の、喜々としてゲームに熱中している姿を見て、学校や塾通いで勉強も勿論大切である



◇グラウンド・ゴルフ大会

—タウンハウスA団地—

五月二十三日(日)阿品公園グラウンドで、グラウンド・ゴルフ大会を開催した。

十二月十九日には「もちつき大会」を開催する予定。

◇このほかにも、二・三の町内会について紹介したいのがあったのですが、紙面の都合で次号にゆづらせていただきました。悪しからず御了承下さい。

◆編集後記◆

今回も発行がおくれましたが、スタッフの皆さんの助けを借りて、やっとでき上がりました。いつものことながら、みんなに読んで貰えるような内容に、と心がけてはいるものの、いざとなると、紙面を埋めることのほうが先に立ち、内容は二の次になって申しわけない。「ふれあい」にふさわしい話題があったら、事務局(公民館内コミュニケーション広報部)宛に投稿して下さい。お願いします。